**B　第44回　近畿高等学校総合文化祭演劇部門　鯖江市文化センター　照明**

①基本仕込み図（ピンスポット2台使用可、SS上下2台ずつ）で示された器材を、共通の仕込みとします。この範囲内では、どの器材を使っても追加料金は発生しません。なお、サスバトンは3本（1サスバトン・2サスバトン・3サスバトン）となります。

②共通仕込みは、ピンフォロースポット・ステージスポットおよびトップサスを除いて、カラーフィルター・シュート・フォーカスの変更はできません。変更が必要な場合は、物理的に可能なら（会館スタッフの判断）追加仕込みとして対応ができます。もちろん、追加料金が発生します。

③地明かりは、生（W、色フィルターなし）と#72（濃いブルー）の2色（系統）で、どちらの照明も、1サス・2サス・3サスそれぞれ、上手・中央・下手の3分割となっています。カラーフィルター・シュート・フォーカスの変更はできません。

④トップサスは、1サス・2サスバトンに、3灯ずつ用意されています。図面ではtop1～6で示されています。まっすぐ下に向けられており、一人の人物が両手を広げた程度の大きさです。カラーフィルター・シュート・フォーカスの変更は、必要に応じて対応します (要打ち合わせ)。　また、トップサスだけでは、前からの明かりが不足するので、1サス、2サスともに上手・中央・下手の3灯にそれぞれ「ネライ」を仕込んであります（計6灯）。

⑤ステージスポット［SS］は、ステージ袖に設置されたスポットライトで、上･下に2台ずつあります。カラーフィルター・シュート・フォーカスの変更が可能です。ただし、仕込みや上演中の安全管理は、上演校の責任で行ってください。上演後の原状復帰は、実行委員会の生徒で行いますので、そのままにしておいてください。

⑥シーリング[CL]は、生と#64の２系統で、上手・中央・下手の3分割となっています。#64（極めて薄いブルー）は、暗めの舞台のとき、生の前明かりで赤色が際立ってしまうのを補正するために使います。

⑦フロントサイド[FR]には、上手・下手それぞれに、生、#35（橙色、アンバー)、#78（薄いブルー）の3色が仕込まれています。

⑧ロアーホリゾント［ローホリ］には、#72、#59（グリーン）、#22（レッド）、#40（イエロー）の４色が、アッパーホリゾント［アッパホリ］には、#71（濃いブルー)、#72(#71より薄いブルー)、#63（薄い青緑色）、#22、の4色が仕込まれています。

⑨調光卓はフェーダー80本×3段です。別紙フェーダー表のように組まれています。また、記憶操作(インプット)も可能で、1ページ30シーンまで記憶させることができます。ただし、記憶させることができるのはリハーサル中のみとします。

⑩ピンスポットライトの使用について、ズーマ、ダイヤル、芯には触らないように願います。また、生徒だけでの使用はご遠慮願います。本番でピンスポットを使用したい場合は、リハーサル中に必ず動作確認をしてください。

⑪その他使用可能な照明機材として、エフェクトマシンがあります。ディスクマシンの種板は雨･雪・雲があります。